

平成24年度・生徒・保護者による学校評価

1月に学校評価をアンケートで生徒全員及び保護者全員に行い、生徒はほぼ全員、保護者の230名の方からいただきました。

結果の分析と今後へ向けての取り組み

【学校生活】生徒の8割以上が「学校生活が楽しい」と感じています。さらに楽しく、一人一人が活躍できる学校生活を送れるよう、教育活動の充実を図っていきます。

【学習指導】生徒の授業に望む態度は8割以上が「真剣に取り組んでいる」と答えています。昨年度と比較すると国社数理科の五教科の理解度が上がっていますが、学年により差があるようです。生徒から授業が早い、もっとわかりやすくしてほしいという意見や、保護者からは補習や宿題を多くしてほしいという意見がありました。さらに生徒が興味・関心を持ち、意欲的に取り組む授業を展開し、指導方法の工夫・改善へ向けて努力していきます。

【学校生活・特別活動・行事】良好な友達関係、生活の決まりをよく守り、委員会、係活動、行事によく取り組んでいます。特に行事には生徒はとても楽しいと感じ、保護者も目標に向かって協力し、努力していく心をはぐくんでいるという評価をいただきました。さらに充実した学校生活を送れるよう、取り組ませていきたいと思えます。

【部活動】生徒の8割、保護者の7割が部活に意欲的に取り組んでいると答えています。部活動が努力する姿勢や粘り強さを育成するのに役立っていると答えた保護者は7割強。部活動に対する期待が大きい反面、様々な要望があり、それらの意見を考慮しながら、生徒の多様なニーズに応え、目標に向かって努力する意欲や態度、精神面での強さ、忍耐力など、部活を通して育まれる心や体の育成に、指導や内容の工夫を図りながら、今後も継続努力していきます。

【その他の教育活動】◇保健室・教育相談について…保護者の75%が保健室や教育相談室が子どもの心身の成長に役立っていると答えています。わからないと答えた保護者が2割、今後、きめ細かな心の変化に対応していることを保護者へ広報していきます。

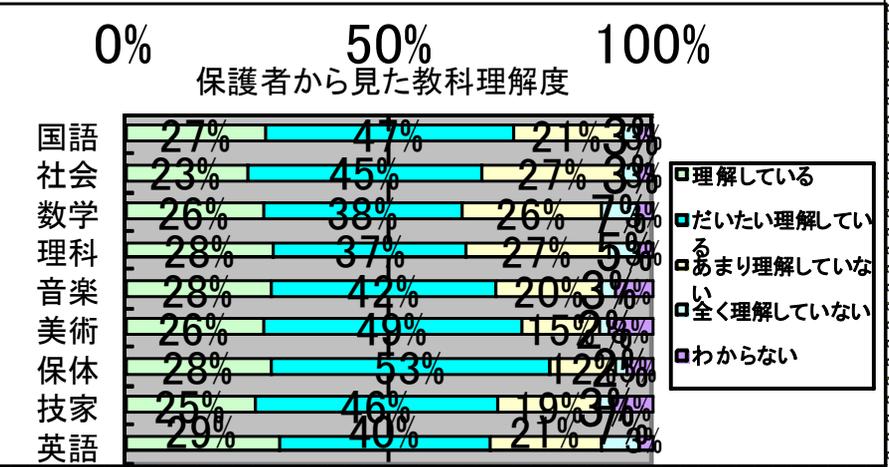
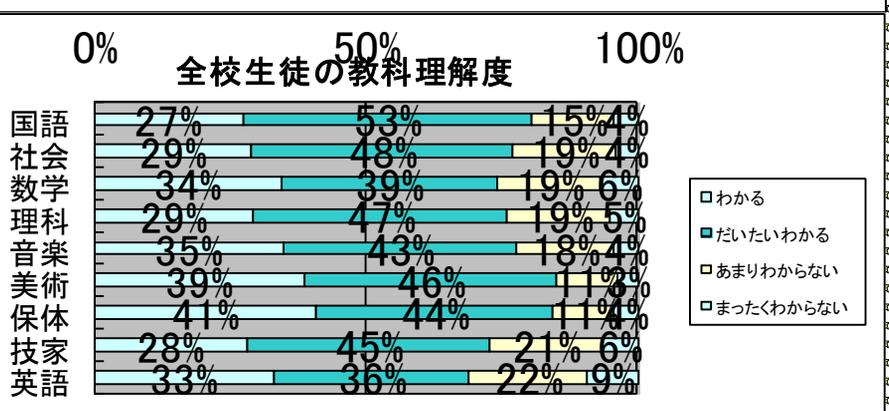
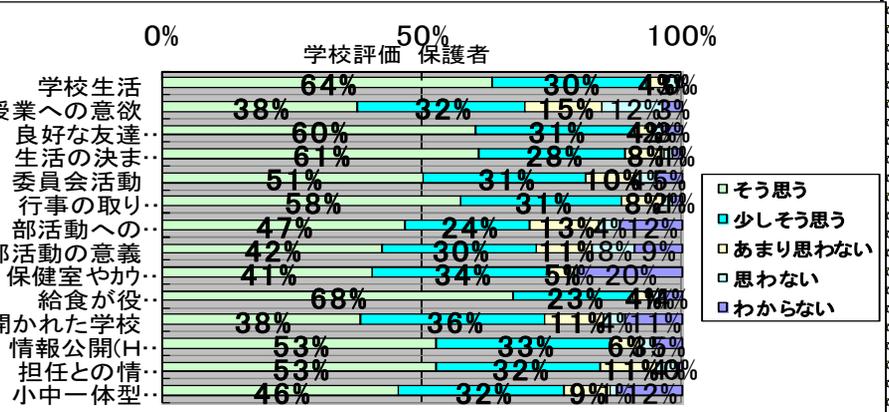
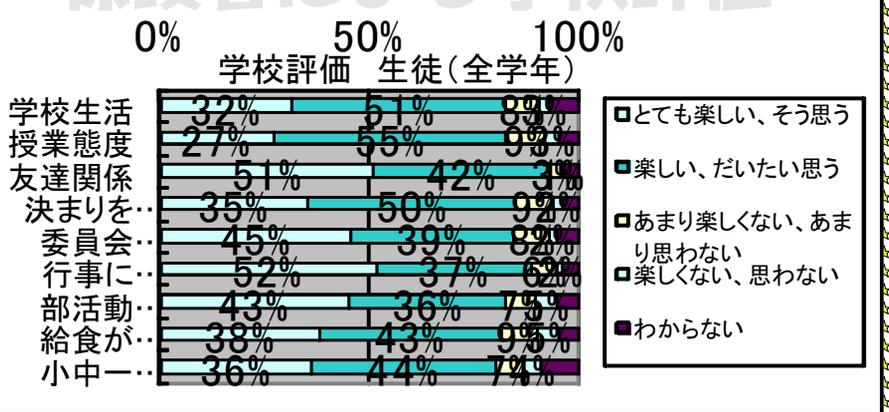
◇給食について…生徒の81%がおいしいと答え、保護者は91%が子どもの体の成長に役立っていると答えています。食育の重要性とともに、心身の育成に努力していきたいと考えています。

【開かれた学校生活への対応】◇開かれた学校への対応について…保護者の74%が月1回以上の登校日(授業参観、面談、保護者会、学校行事、学年行事等)の回数や時期、内容が適切と答えている。特に土曜日の授業参観は好評を得ています。内容についてはいくつかの意見があり、次年度に生かしたいと思います。

◇情報発信について…86%の保護者が適切と答え、学校だよりやホームページも好評を得ています。今後も学校だより、学年通信等、さらに充実した取組を続けていきます。

◇担任との相談について…担任との面談等のコミュニケーション・情報交換は85%が十分とれていると答えています。よりきめ細かな連絡相談を進めていきます。

◇小中一体型校舎での学校生活について…生徒・保護者ともほぼ8割の生徒が快適に過ごしていると答えています。いくつかの課題もあり、校舎を大切に使用する心を育てるとともに、対応していきたいと思えます。小学校と一体型校舎なので、生徒から小学生と連携した行事をしたいという意見もあり、次年度、取り組んでいきます。



本校初代PTA会長、鈴木心一氏 東京都教育委員会から表彰されました！！

1月26日に、本校、王子桜中初代PTA会長で学校評議員の鈴木心一さんが、東京都教育委員会より『「中学生の職場体験」功労事業者等感謝状』が贈呈されました。これは中学生の職場体験のための事業所を5年以上複数の事業所を提供して下さった方々を都教委として表彰するものです。王子桜中は毎年、鈴木さんの美容室「BBS」3店舗と「SAKURA」で、2年生の職場体験を受け入れてもらっています。その中で、接客のマナーや挨拶の大切さ、将来につながる生き方を教わっています。これからもよろしくお願いいたします。



←前列、一番右が鈴木心一さんです！

武道(剣道)とダンスが必修になりました！

今年度から新学習指導要領が実施されています。その中で注目は、武道とダンスが男子、女子とも必修になりました。本校では武道は剣道です。女子も剣道を始めました。女子は赤い「胴」を付けて、「やー！！」と大きな声で竹刀を振っています。男子は、ヒップホップの音楽に合わせて、ダンスをぎこちない動きで、先生の振りにあわせて頑張っています。中には、リズムよく、「EXILE」ほりの動きを見せる生徒も…。

女子の剣道

男子のダンス

